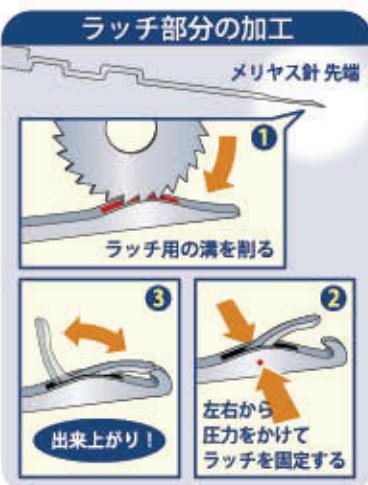


一針入魂



日本一のシェア(80%)を誇るメリヤス針とは、どのようなものですか。セーターやカットソー、下着、靴下などのニット製品を機械で編むための針を入れて作る」という強い気持ちが込められている。



多くの工程があるのですね。70工程を約50人で、4班に分けて行っています。針は、全て目で見て検品しています。編む時に糸がひつかからないよう、小さなキズやひずみも見逃しません。お客様に安心して商品を使つてもうには、細部まできちんと作つて、信頼性を高めることが大切ですね。

です。長さは5~15cmくらいです。厚さ0.4mmの鋼を型で打ち抜き、ラッチ(糸をかける部品)用の溝を削ります。この溝にラッチをはめ、左右から圧力をかけて固定します(左図参照)。高熱を加え冷却する過程を経て、硬くしなやかな針に整えたら、表面を磨き、ひずみを修正して仕上げます。

近年減少しているメリヤス針会社。生き残りの秘訣は?

大企業に対抗して「種類を少なく、大量生産」するのではなく、「お客様本位」に、「少量多品種」の商品開発をしてきたことでしょうか。また、「他社と同じ設備では他社と同じものしか作れない」と気づき、針を作る機械も自社で工夫してきました。

海外のメーカーとも取引されていますね。

製品の7割は、海外へ出荷しています。インターネットを見て、中国やトルコ、北アフリカなどのニットメーカーから注文がくるんですよ。実は、海外で当社のニセブランドが出ています。複雑な気持ちですが、「シバタの針」が信赖のブランドとして世界で認知されているというのは、やはり嬉しいですね。

若者へのメッセージをお願いします。「なぜ働くのか」ということを突きつめて、仕事をしてほしいですね。当社

メリヤス針で、世界の衣料を支える

葛城市に、ニット製品を編むメリヤス針のトップメーカーが! 海外でニセブランドが出るほどに(!)その名を知られる「シバタの針」とは。



~キラリと光る 人・もの・知恵~

VOL.5



△メリヤス針



△丸編み機に針をとりつける
糸をかけて丸編み機を作動させると、上から下にニットが編める

シバタ製針株式会社

〒631-0045 岸和田市南通穂137
TEL 07245-69-2281
FAX 07245-69-5400
URL www.shibata-nu.jp/

大正14年創業。平成19年に「元気なモノ作り中小企業300社」を受賞。同社からはこれまで、「現代の名工」に3人が選ばれている。

創業以来、メリヤス針ひとすじのシバタ製針。新しい糸が出ると、新しい針の開発が必要になるそうです。社長は取材陣の服の布地にも興味津々の様子。好奇心とニットにかけた飛躍させているのでしょうか。